

生物・心理・社会モデル Bio-Psycho-Social model とは？

近藤 直司

生物-心理-社会モデル

Bio-Psycho-Social model

- 生物 = 脳を含む「からだ」 身体、肉体、生理ともいう
- 心理 = 「こころ」 精神ともいえる
- 社会 = その人を取り巻く対人関係と環境

生物-心理-社会モデル Bio-Psycho-Social model

生じている事態・状況を、生物的要因、
心理的要因、社会的要因の相互作用と
して認識する方法

精神医学モデルの変遷

- 教条主義：生物主義、心理主義、社会主義
- 折衷主義：生物－心理－社会モデル
- 多元主義
- 統合主義

N・ガミー、2010

N・ガミーによるBPSモデルの 歴史的検証 (2010)

1940年頃 Frankl, V.E.

1946年 Romano, J. and Engel, G.L.

1952年 Grinker, R.R.

1977年 Engel, G.L.

Q1：精神科専門医資格取得の研修目的は？

A1：日本精神神経学会精神科専門医制度研修は、患者の人權を尊重し、**精神・身体・社会・倫理の各面を総合的に考慮**しつつ、精神医学および精神科医療の進歩に応じて、専門医にふさわしい精神科医としての態度・技能・知識を有し、精神科医療、精神保健の向上と社会福祉に貢献し、もって国民が安心して受診できる医師の養成・育成を目的としています。

日本精神神経学会ホームページ
精神科専門医研修手帳 Q&Aより

公衆衛生学・保健学の領域では・・・

- 公衆衛生
- 保健
- 予防
- 健康増進

ゴーティエらの構想（1943）

健康(health)とは単に病気にかからない状態を指すのではなく、肉体的、精神的、道徳的に健全な状態を意味する。国際連盟保健機関は、清潔な居住環境の整備や栄養状態の改善など、幅広い事業を通じて、健康の達成を追求してきた。

WHOの結成と憲章における 「健康」の定義に結実（1948）

健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(well-being)にあることをいう。（日本WHO協会による訳）

- ・ Well-beingには、幸福、福祉、福利などの訳語もある
- ・ Social well-beingは良好な対人関係と生活環境を含む

小括：BPSモデルの成り立ち

- 全人的な理解を目指す精神医学
- 予防と健康増進を目指す公衆衛生学
- 1940年代から医学に通底する概念に
- 1980年頃から医学教育の中心概念に
- 人、疾患、問題を捉えるための方法論
- 目標から実践的な認識論・方法論に

社会福祉実践とBPSモデル

- 慈善活動としてのChild Guidance Clinic（1917年、ボストン）における医師、心理職、SWの配置
- 精神生物学（Meyer, A., 1908）の影響
- 我が国の児童相談のはじまり（1948年）
- ICFへの影響



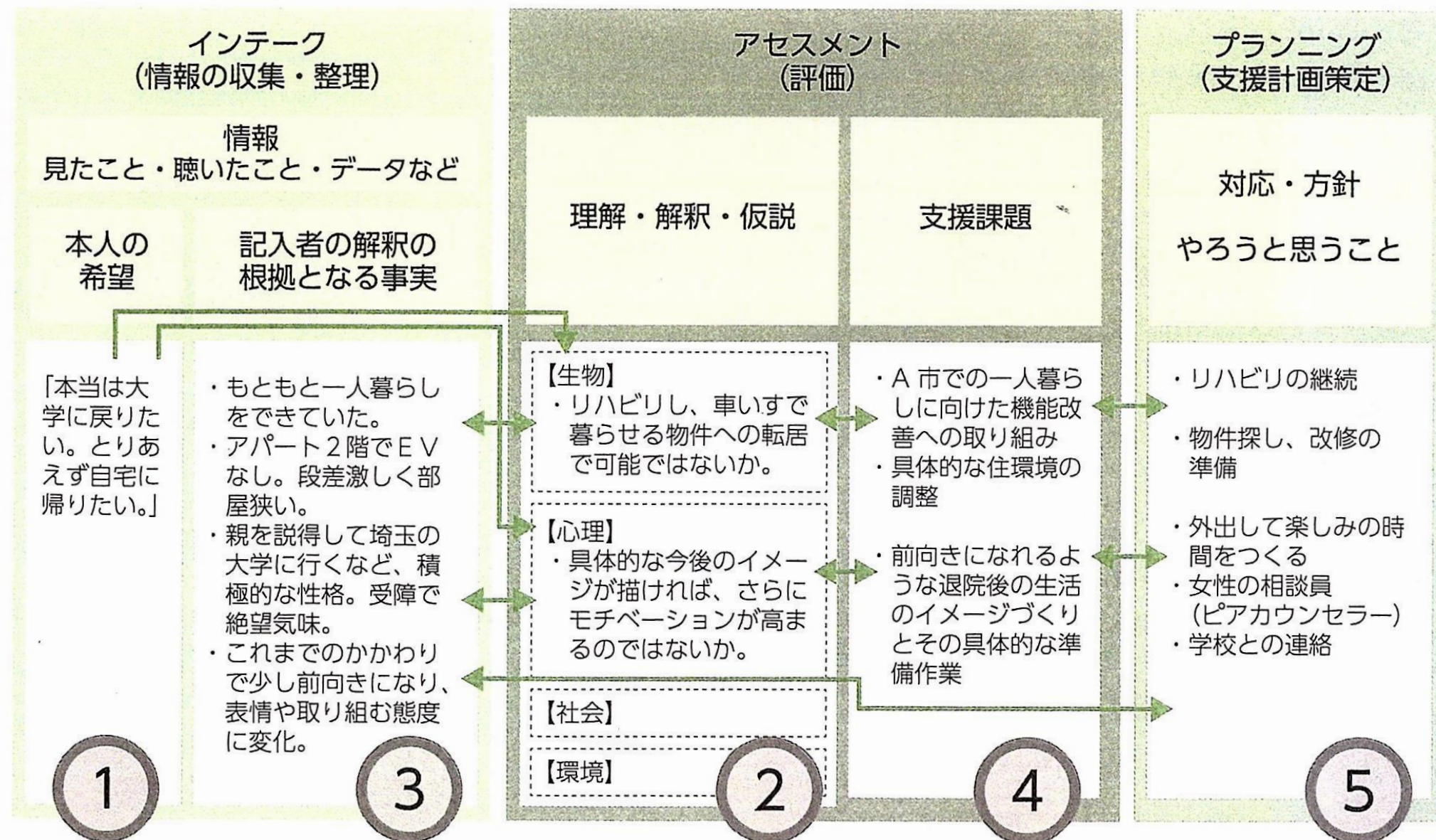
障害者 相談支援従事者 研修テキスト

初任者
研修編

日本相談支援専門員協会＝監修
小澤 温＝編集

中央法規

図 2-3 ニーズ整理票（事例）



出典：「相談支援従事者研修ガイドラインの作成及び普及事業（平成30年度障害者総合福祉推進事業）」初任者モデル研修資料（2日目）、131頁、2018.

ソーシャルワーカーの倫理綱領

(2020年6月2日 改訂)

原理Ⅵ（全人的存在）

ソーシャルワーカーは、すべての人々を生物的、心理的、社会的、文化的、スピリチュアルな側面からなる全人的な存在として認識する。

参考文献

- 臼田、玉城、河野：WHOの健康定義制定過程と健康概念の変遷について．日本公衆衛生誌、第51巻10号、2004
- C・ジョーンズ：アメリカの児童相談の歴史．明石書店、2005
- N・ガミー：現代精神医学のゆくえ バイオサイコソーシャル折衷主義からの脱却．みすず書房、2012
- 渡辺、小森：バイオサイコソーシャルアプローチ 生物・心理・社会的医療とは何か？ 金剛出版、2014
- 詫摩佳代：人類と病 国際政治から見る感染症と健康格差．中公新書、2020
- Tatara：占領期の福祉改革 福祉行政の再編成と福祉専門職の誕生．筒井書房、1997